

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年 9月27日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年9月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【6号機残留熱除去海水系(B系)及び5号機非常用ディーゼル発電機(B系)関係の点検時期の変更について】 題記設備の点検時期について、残留熱除去海水系(A系)不具合対応(部品入荷)が10月中旬以降となるため、当該設備の点検計画が間に合わないことによる延長。	GIII
2	【焼却設備ローカル空調ユニットB-3屋外機不具合について】 題記空調ユニット室外機に動作不良が見られたため点検を実施したところ、3台ある室外機のうち1台(B-3-1)に不具合(端子台の熱劣化とみられる変色)が認められた。 なお、残り2台の空調が健全であるため、エリアの冷却には影響はありません。	GIII
3	【所内共通非常用ディーゼル発電機(A)比重値超過の件】 蓄電池点検に於いて、所内共通非常用ディーゼル発電機(A)用充電器盤蓄電池の60セルが比重超過していることが認められた。 なお、液補充および充電を行い、電圧・電流値とも問題無いことを確認。継続監視中。	GIII